

# 道徳だより



テーマ 好き嫌いにとらわれなくて接する（公正・公平）  
『三びきはともだち』

家庭と学校  
力を合わせて

ぴよんたとわんたは仲のいい友だちです。そこに来たぼんきちと3びきで相撲をとることになりました。わんたとぼんきちが対戦したときに、2ひきは同時に花だんにひっくりかえってしまい、その花をおってしまいます。花のお世話をしていたくまおじさんに、ぴよんたは「ぼんきちがやった。」と話しましたが、わんたのことは言いませんでした。わんたは、友だちだからという理由で言わないことにしたのです。

この、教材は自分の好き嫌いにとらわれなくて、「誰に対してもえこひいきしないで接する」ことに気付いてもらうことをねらいとして作られました。

人は自分の好き嫌いで判断してしまうという弱い一面を持っています。しかし、誰であろうと分け隔てなく接していくことが、いじめや差別のない社会を作っていくことにつながります。えこひいきしないで接していこうという、正しい判断力を持った子どもたち育てるために選びました。



## 児童のふり返り



- これからは、しょうじきに言おうと思いました。
- これからは、人に差をつけないようにします。
- これからは、えこひいきしないようにしようと思いました。
- これからは、しょうじきに言うことにします。



## 担任より

異学年の児童が在籍するクラスなので、人に応じて違った対応をすることもあります。この学習を受けて、今後、人によって対応が違っているわけにも気付かせていきたいと思えます。また、えこひいきなしのクラスにするために、友だち理解を深め、次のことについても指導していきたいと思えます。

- ・学年間や男女間での差があること
- ・差別と区別は違うということ
- ・遊びの中でも得意、不得意があるから、自分のやりたいことを押し通さないこと